



未来を創造する

上永谷中学校だより

2024.1.26発行

横浜市立上永谷中学校

校長 澤柳 寛



職員室前に掲示されている校内書初展「金賞」受賞作品



本年もよろしくお願いたします

主幹教諭 吉村 伸

年が改まり、清爽な気持ちで上中生活を迎えています。今年は波乱の年明けとなりました。この文章を作成している傍で、「石川県輪島地方の中学生約250名が集団避難を行っています」という報道が盛んになされています。友達と一緒にとはいえ、家庭を遠く離れて生活せざるを得ない中学生の気持ちや送り出す保護者の方たちの思いは如何ばかりかと考えると心が痛みます。

さて、皆さんの冬休みはいかがでしたか？ 充実した時間が過ごせましたか？ 他の長期休業と違って、親戚が集まる機会が多いということと、いつもよりも日本の伝統文化に触れやすい、という特徴がありました。普段あまり意識することない親族のつながりや、我が国での生活環境にもう一度感謝をしながら、一日一日を大切に過ごしていきましょう。



2F 渡り廊下のギャラリーには銀賞作品が掲示されました

港南区合同宿泊学習から

2、3年生も初めてだった宿泊学習。不安と期待が半分半分の出発となりましたが、天候に恵まれて、予定していた活動はすべて行うことができました。海辺近くの芝生でお弁当を食べると、朝からの緊張が少し解けて、みんな元気になりました。海辺ではジェスチャーゲームやビーチフラッグ、ドッジボールを行いました。開会式では、始めと終わりの挨拶を上永谷中が担当しました。

宿泊所に移動すると、疲れている中にもかかわらず、食事係が何度もトレーを運んで支度をしてくれました。170名というたくさんの人たちで食事ができたのも何年ぶりでしょうか。

夜は、プレイスペースでキャンドルを灯し、レクリエーションを行いました。ジャンケン大会、カウンターゲームで盛り上がりました…入浴も終わり、部屋に戻るところには、普段おとなしい生徒たちもずいぶん打ち解けた様子で、会話が弾んでいました。スマホもゲームもない生活をどのように感じましたか？



2日目の全体レクリエーションは、班対抗形式で〇×クイズや風船ゲームやビンゴを競いあいました。良い思い出を持ち帰ることができたでしょうか？

何よりも参加者全員が安全に一泊二日を過ごすことができたことに感謝したいと思います。

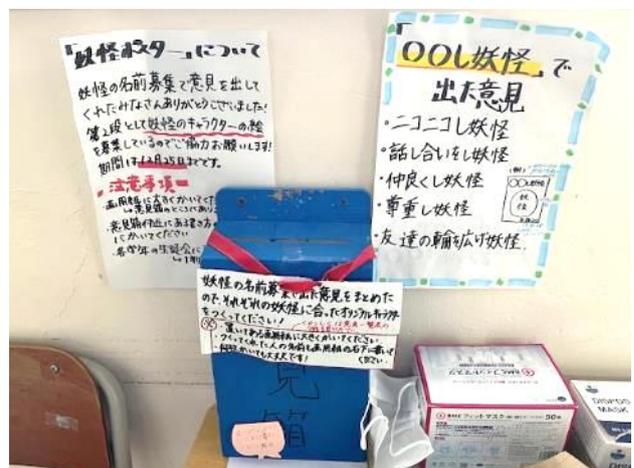
生徒会本部役員選挙

11月30日（木）、生徒会本部役員選挙の立会演説会と投票が行われました。今年度はすべての役職をあわせて10名が立候補しました。

立候補者は10月の立候補の届出から、多くの活動をしてきました。11月1日から「選挙に関する説明会」「ポスター・選挙公報の作成」「政見放送の原稿作成・撮影」を行いました。11月下旬には、朝早くから「あいさつ運動」を実施し、生徒会本部役員就任への意欲を多くの生徒へ伝えました。

選挙当日のスピーチでは、立候補者はみんな緊張しながらも、「自分であれば、上永谷中学校をこのようにしていきたい」という前向きな気持ちを一生懸命に伝えていました。

投票したみなさんは、立候補者の思いにしっかり応えることができましたか？自分のことを自分たちで決めていく自治活動の一端を理解してもらえたでしょうか？選挙後早速、新役員が様々な取組を展開してくれています。みんなで協力しましょう。



新役員の取組。各階に掲示されています。↑